



三県架橋構想の要望活動 長島町と関係地域の発展を

7月24日、島原・天草・長島架橋構想などの実現に向けた要望活動を行い、長岡勇二副町長ら関係者が金子恭之国土交通大臣の元を訪れました。

同構想および九州西岸軸構想は、広域交通網の形成や防災力強化、地域活性化に資する重要なプロジェクトであり、長島町をはじめとする関係地域の発展に不可欠であることから、その早期実現に向けた取組の推進を要望しました。要望には、他に小田勝志町議会議員長や馬場昭治天草市長、地元選出の国会議員らが参加しました。



ジュニア・リーダー、「DANDANバレイショ」結団式 中高生の力でより良い長島を

7月19日、長島町ジュニア・リーダーと高校生クラブ「DANDANバレイショ」の結団式を開催し、16人が参加しました。2団体の活動は、中高生が親睦を深めて、地域活動やリーダー活動を通して自身の自主性などを高め地域や子ども会の活性化に貢献することを目的としています。

同クラブの大戸しのぶ会長（高校3年）は「クラブの仲間と多くのことを学び交流して、支援いただくかたと共により良い長島を築くために活動していきたい」と抱負を述べました。



長生園になごみ会が慰問 今後の活力に

7月26日、養護老人ホーム長生園に、町の日本舞踊会「なごみ会（門元せい子代表）」の11人が慰問し、日ごろ練習している踊りなどを披露し、施設の利用者からは大きな拍手が送られていました。門元代表は「少しでも利用者さんの癒しになれば。機会があれば、このような活動を今後も実施していきたい」と話し、利用者の濱島清文さんは「素敵な踊りに感動した。今後の活力につながるのでもた来てほしい」と喜びました。その後、活気づいたホールでは、利用者によるカラオケ大会などが開催されました。



母良木自治公民館でそうめん流し みんなで食べると美味しい

7月25日、平尾ふれあいセンターで、母良木老人クラブ（上田正幸会長）が、竹を利用したそうめん流しの食事を開催しました。例年、同集落の行事で子どもたちやその保護者とグラウンドゴルフを行っていましたが、今年は暑い夏に合わせてそうめん流しとなりました。上田会長は「初の挑戦でみんなに喜んでもらえて大成功。来年は、平尾地区全体を巻き込んで開催できれば」と話し、小林悠人さん（平尾小5年）は「最初は掴むことが難しかった。みんなで一緒に食べておいしかった」とうれしそうに話しました。